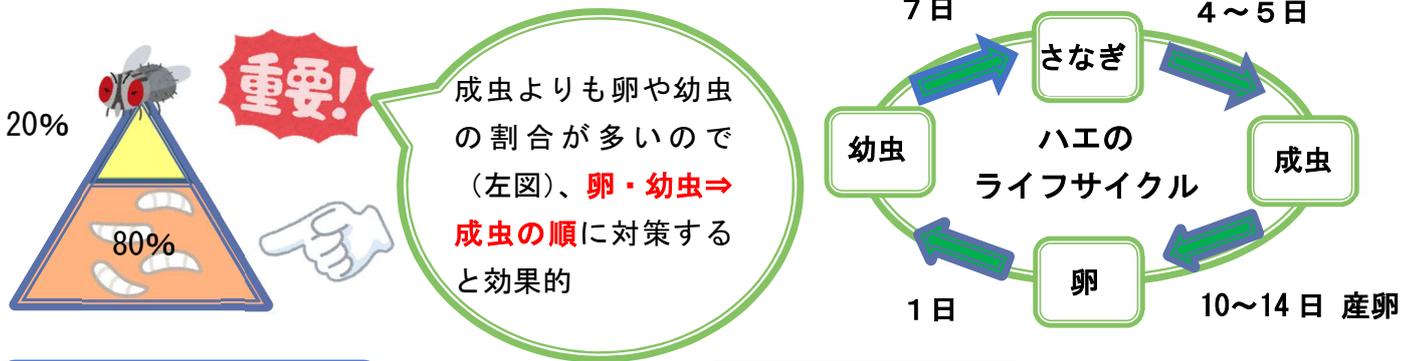


ハエ対策は万全ですか？



ハエの成虫は、家畜に対してストレスを与え、生産性を低下させるうえ、感染症を伝播します。さらに、衛生環境を悪化させ、生産物汚染や近隣住民への公害につながります。

ハエのライフサイクルは**気温が高いほどはやく**、夏場では**7~10日**で一巡します。早めの対策でハエによる被害を未然に防ぎましょう。



卵・幼虫対策

成虫対策

- ◆ **清潔な畜舎**
糞や飼料残渣は片づける
風通しを良くして乾燥させる
- ◆ **堆肥の切り返し**
温度を50度以上に保ち、幼虫駆除
- ◆ **殺虫剤(IGR剤)散布**
幼虫が発生する時期に1週間間隔で堆肥等の発生源に散布する

- ◆ **粘着シートの設置**
地上から1m以内への設置が効果的
- ◆ **防虫ネットの設置**
1mm目合のものが効果的
- ◆ **殺虫剤散布**
人畜への健康被害に注意
休薬期間が必要な場合もあるので、
薬剤が生産物や家畜にかからないように注意



新体制スタート

令和7年(2025年)度がスタートしました。今年もよろしくお願いいたします。

所長 塩入(新)	保健衛生課 課長 中山	防疫課 課長 三木
畜産経営の安定を図るとともに、安全・安心な県産畜産物を食卓にお届けするため、家畜伝染病の予防や家畜衛生の推進に取り組めます。また、地域の特色ある畜産物生産を推進するため、衛生対策を中心とした飼養管理の支援を行います。	庶務会計、動物薬事、乳質、繁殖、飼養管理など家畜の生産性向上や改良及びその他を担当する家畜保健衛生所の総合窓口です。	豚熱、鳥インフルエンザ、口蹄疫などの家畜伝染病をはじめ、感染症・疾病の予防・検査については防疫課へご相談ください。

